

★Verda Placo 2021 printempo

みどりのひろば 2021年春

N-ro 54

Harima Esperanto-Societo(はりまエスペラント会)



Paro de bovoj ligne farita de TADA Rjuĵi

## 新年を迎えて

稲田正昭

はりまエスペラント会の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様の本年的のご活躍をお祈りいたします。

初めに、はりまエスペラント会と会員に大きな夢をいただいたイギリス、コンウィ市の前市長であるビル・チャップマン氏が昨年5月21日コロナウィルスに罹り、残念ながらご逝去されました。深く哀悼の意を表します。

さて、昨年一年間はコロナ禍で世界中が大混乱の状況となり、中々収まらなくなっています。恐らくこの状態は今年も続き、オリンピックの開催も先行き不透明になってきています。

このような中で、はりまエスペラント会は本年どの様な目標を立て、どの様に実施してゆくかを皆様と共に考えてゆかねばなりません。今年の総会において、その原案を提案いたします。

時に、今年の関西エスペラント大会(7月31日・1日)は神戸で開催されます。はりまエスペラント会も全力を上げてその成功のため協力してゆきましょう。皆様のご協力をお願いいたします。

以 上

第69回関西エスペラント大会

7月31日(土)～8月1日(日)

兵庫県中央労働センター

第108回日本エスペラント大会

9月18日(土)～20日(祝)

アステールプラザ(広島市)

## はりま・神戸エスペラント会合同のザメンホフ祭を開催 事務局

12月19日(土)13時半より県立播磨生活創造センターにて合同で開催した。今年は、はりまエスペラント会の担当です。10名が参加しました。“La Espero”で始まった。稲田会長の挨拶と2度、姫路を訪れたウエールズの S-ro Chapman 今年の5月にコロナ感染のため死去され、全員で黙祷を捧げました。全員の自己紹介の後に、神戸の男性3名による「三匹の子豚」が披露されました。人手不足のため、一人三役、二役を受け持ち大忙しでした。中道氏から図書を紹介、塚本氏から “La Brita Esperantisto-aŭtuno 2020”に S-ro Bill Chapman の追悼文が掲載されてるとの紹介があった。はりまからは女性陣4名によるエスペラント朗読”Barbro kaj Eriko”を披露しました。図書の販売も好調でした。「みんなで歌おう」は中村氏のウクレレに合わせて、“Se felicias ni”と”Vizaĝon supren”の二曲を口ずさむ程度で合唱した。特に、来年の第69回関西エスペラント大会は神戸で開催されるために、お互いに協力し合う事を約束しました。最後に神戸 E 会長磯貝氏の閉会の辞で、少し早かったが無事終了。例年は 後で忘年会を催しますがコロナ禍のために中止となった。





**\* この原稿は昨年の 10 月に頂いたものです。掲載が遅れて申し訳ありません。(編集者より)**

## **コロナ禍の日常**

### **大前知子**

今年も残り少なくなっていました。新型コロナウイルス、例年に増す猛暑そして巨大台風が私達の生活を脅かしました。自然の恐ろしさを思い知らされた年だと思います。

。我が家も以前のように食卓に揃って囲む事もなくめいめいに時間差で食事を取ることが多くなりました。その為に私は台所にいることが多くなってしまい疲れはピークに達しましたが涼しくなるとともに元気を取り戻しました。

テレビ等で辛い、暗いニュースを見ると、もし自分が当事者だっ

たらとおもうと心が痛みます。一人暮らしの友人がコロナ鬱になりもう一人は台風被害、そして、食事会で利用していたイーグレのレストランミレが休業の後、9月末に閉店となるなど思いがけない事が身近に起こりました。不自由な生活がまだまだ続きそうですが、今、自分ができる事を頭と体をつかい頑張らなきゃと思っています。

課題として取り組んでいる四コマ漫画コボちゃんの翻訳もノート三冊になりました。今は、課題の続きとして勉強会でやっている Hanako lernas Esperanton の本をすらすらと読めるようになりたいと思って毎日読むようにしています。すぐに眠りに入ることができるので不眠症の心配もありません。イーグレでの勉強会も月、2回ですが楽しくやっています。

年末には皆様にお会い出来るのを楽しみにしています。

## 獄中記

大杉栄

### もう半年は行っていたい

要するに僕等は監獄には行ってこれほどの扱いを受けるのは初めてだった。しかし僕等は、先方の扱い如何にかかわらず、一年なり二年なりの長い刑期を何とかして僕等自身にもっとも有益に送らなければならない。僕はその方法について二週間ばかり頭を悩ました。方法と言っても読書と思索の外にはない。要はただその読書と思索の方向をきめることだ。元来僕は一犯一語という原則を立てていた。それは一犯ごとに一外国語をやるという意味だ。

最初の未決監の時にはエスペラントをやった。次の巢鴨ではイタリア語をやった。二度目の巢鴨ではドイツ語をちっと嚙った。こんども未決の時からドイツ語の続きをやっている。で、刑期も長いことだから、これがいい加減ものになったら、次にはロシア語をやってみよう。そして出るまでにはスペイン語もちっと嚙って見たい。とまずきめた。今までの経験によると、ほぼ三カ月目に初歩を終えて、六カ月目には字引なしでいい加減本が読める。一語一年ずつとしてもこれだけはやられよう。午前中は語学の時間ときめる。こう言うと、僕はだぶえらい博言学者のように聞えるが、実際またこの予定通りにやり果して大威張りで出て来たのだが、その後すっかり怠けかつこの監獄学校へも行かなくなったので、今ではまるで何もかも片なしになってしまった。

それから、以前から社会学を自分の専門にしたい希望があったので、それをこの二カ年半にやや本物にしたいときめた。が、それも今までの社会学のではつまらない。

自分で一個の社会学のあとを追って行く意気込みでやりたい。それには、まず社会を組織する人間の根本的性質を知るために、生物学の大体に通じたい。次に、人間が人間としての社会生活を営んで来た径路を知るために、人類学ことに比較人類学に進みたい。そして後に、この二つの科学の上に築かれた社会学に到達して見たい。と今考えるとまことにお恥かしい次第だが、ほんの素人考えに考えた。それには、あの本を読みたい、この本を読みたい、と数え立ててそれを読みあげる日数を算えて見ると、どうしても二カ年半では足りない。少なくとももう半年は欲しい。

**以上、面白い話があったので、紙面を割いてご紹介しました。**

## はりまエスペラント会の会計報告（2020年）

今年度は会員数を維持できて会費前納が多かったために収入が増加した。支出は国際交流フェスティバル等が中止になったため、出展料等の広報活動費が減少した。繰越金は増加したが2022年度以降の会費預かり 35,200 円と未納の KLEG 会費 9,750 円を含む。

2020年1月～12月

要件	収入	支出	小計(日)	残高
会費	104,000			
例会参加費	300			
KLEG 会費		28,870		
例会会場費		560		
Verda Placo		8,000		
消耗品		2,420		
郵送費		14,340		
広報活動費		2,075		
その他	700	9,280		
合計	105,000	65,545	39,455	217,432
繰り越し	177,977			217,432

会費：4,400 円。準会員は 2,200 円。会員 13 人、準会員 1 人。

例会参加費：例会会場費負担金。

その他：収入は総会時の部屋代、支出は KLEG(曾根)までの交通費。

KLEG 会費：月額 250 円/人（準会員は無料）。

Verda Placo：毎号 45～47 部プリント。会員に配布の他、KLEG 加盟グループに KLEG 事務所経由で配布。また、日本エスペラント協会 (JEI) と岡山エスペラント会、福崎町福崎文化センター等にも送付。

**例会の記録** Kie, kiam, kiuj kunvenis kaj kune lernis?

<姫路:イーグレ・ボランティア室又は会議室>午後1時半~4時

10月 8日(木) 中村、大前、中川、山岸

10月 22日(木) 中村、大前、中川 馬場

11月 12日(木) 中村、大前

11月 26日(木) 中村、大前、中川

12月 10日(木) 中村、大前、中川、峰

“Hanako lernas Esperanton”, 作文、朗読劇練習、歌

<加古川:生活創造文化センター>例会は休会中、代わりに

**Skajpo** 学習は毎週水曜日 20時~21時

延べ36名、15時間09分でした。

大半はBabiladoです。エスペラントを中心に多岐にわたります。

**今後の予定** Kie, kiam ni kunvenos?

★姫路 (今後は月2回 第2,4木曜日を原則として行う。)

1月14,28日、2月11,25日、3月10,24日

★加古川(しばらくは、休会します。)

★Skajpo (毎週水曜日 20時~21時)

どなたでも参加してください。(コロナには強い!)

**編集後記: Feliĉan novjaron! あけましておめでとうございます。**

コロナ禍でなんとももどかしい生活を送っています。みなさまはいかがでしょう? 不要不急の行動自粛のとき、ある意味ではエスペラントにじっくり向き合えるのかもしれない。と思いつつ、「ぼーっとし生きてんじゃーないよ」とチコちゃんに叱られそうです。

★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★★

Verda Placo” (みどりのひろば) n-ro54 2021年 1月20日

発行: はりまエスペラント会 Harima Esperanto-Societo

(671-1222 姫路市網干区宮内106-3 稲田正昭)

編集: 多田龍二 明石市西明石町5-6-2 [t-ryuji@sky.plala.or.jp](mailto:t-ryuji@sky.plala.or.jp)

